

Alumni Bulletin 88

桜工

2006



目 次

卷頭言	
日本大学の近況	「小嶋 勝衛」.....2
特集「理工学部のブランド化」	
山尾庸三に学ぶ	「谷田部兼光」.....3
ブランド化はイメージ戦略から始まる	
	「中西 崇」.....4
未知なる領域への挑戦	「角 耀」.....5
時代と社会のしきみを見据え	「安達 昭郎」.....6
幅広い勉強が出来る大学	「小野 克幸」.....7
新理工学部長挨拶	
個性輝く魅力ある理工学部の創生を目指して	
	「越智 光昭」.....8
人力飛行機 日本初飛行を振り返って	
	「岡宮 宗孝」.....9
理工学部NEWS	
ユニバーシティ・ミュージアムとして、	
CSTミュージアム像10
社会人大学院にトライ11
工科空手部創部75周年祝賀会開催11
校友会NEWS	
平成17年度理工学部校友会奨学金12
各部会講演会活動報告13
工科系校友会連絡会・工科系校友会支部長会開催 他13
学術賞等受賞者 — 研究の楽しさ —14
北原 宏一／高田 清太郎／芝端 宏二／金子 晴美／中森 秀樹	
入試・就職19
学生自身の就職活動21
大西 美由紀／塚田 健二／岡部 寛子	
部会だより22
土木・建築・機械・電気・工化・交通	
精密・物理・数学・海建・航空・電子	
地方・職域支部活動報告26
支部だより28
会長退任の挨拶・新会長挨拶30
事務局だより（事務報告・収支報告等）30
会費納入者名簿33
平成14年度入学生会費納入者名簿	
平成13年度入学生会費納入者名簿	
平成15年度卒業生終身会費納入者名簿	
平成14年度卒業生終身会費納入者名簿	
平成17年度第十七回「桜工賞」受賞者34



交通総合試験路から眺めた13・14号館（船橋校舎）

編集後記

我国の少子高齢化は、世界に類を見ない速度で進んでいるという。18才人口はピーク時270万から減少し続け、現在は140万になっているそうだ。この状態が続ければ、大学はかなり深刻な事態をむかえることになるであろうことは、想像に難くない。

このことをふまえて、会誌の特集テーマを「大学のブランド化」とした。何をブランドとするかは、掲載記事の如く多くの議論がある。

ここで、少子化の一方で定職につかない15才～38才までのフリーターの数が217万人におよぶという事実にも目を向ける必要があろう。一昔前までは、大学を出て良い企業に入るというのも1つの夢であったが、豊に育った彼等には大きな会社に入ることが夢ではなくなっているし、夢自体がはっきりしていないらしい。

このを考えると、大学は専門知識の教授だけでなく、いかにして夢を与えるかということが必要なのであろう。夢を与えるには、先生方自身が夢を持っていなければならない。優れた研究に熱中し、その夢を学生に語り接することが重要なのであろう。

ますます先生方の責任は重くなるが、頑張っていただくことを願うばかりである。

会誌委員長 鈴木 謙一

平成18年度通常総会開催予定

日 時：平成18年6月23日(金)

会 場：東京ガーデンパレス

- 住所表示・勤務先・TEL番号等の変更は事務局までご連絡下さい。
- クラス会等に“桜工”をお送りします。(実費・送料が必要となります。)
- クラス会開催の際は会合名・卒年・学科・開催日時・場所・参加人数等をお知らせ下さい。

※詳細・問い合わせ等は理工学部事務局までご連絡下さい。

〒101-8303

東京都千代田区神田駿河台1-8-14

日本大学理工学部内 9号館11階

理工学部校友会事務局

TEL : 03-3259-0650 (江口・田中)

FAX : 03-3293-1370

ホームページアドレス <http://cstkk.zaiv.net/>

平成18年3月25日発行

日本大学理工学部校友会

(日本大学工科校友会)

編集・発行者 鈴木 謙一

〒101-8308

東京都千代田区神田駿河台1-8-14

電話 03-3259-0650

FAX 03-3293-1370

印刷所 株式会社トヨコ一印刷

会誌委員

○委員長	○副委員長
○鈴木 謙一	○石山 元雄
○眞野 源吾	○西村 哲
○下川 澄雄	○澤口 孝志
○小倉 正二	○居駒 智樹
○生田 育良	○岩井 茂雄
○浅井 朋彦	○室伏 誠
○木村 元昭	○高橋 芳浩